

【河川】第6回雄物川圏域流域治水協議会作業部会

「玉川上流域」現地視察を開催しました！！

令和4年9月30日
湯沢河川国道事務所

1. 概要

- 本現地視察は、「流域治水プロジェクト」において位置付けられた事業を雄物川圏域内の関係機関で共有し情報交換の場として活用するほか、得られた情報を基に流域内に広く展開して頂き、あらゆる関係者による流域治水の更なる推進・実践していくものであります。
- 第二回目となる現地視察では、玉川上流域で実践している「治水事業」の現地視察を行ったものであります。

2. 日時／実施状況

- 日時：令和4年9月30日(金) 13:00～16:00
- 現地視察箇所：オサ沢谷止工事業箇所 他2箇所(仙北市田沢湖地内)
- 出席者：林野庁秋田森林管理署、湯沢市(総合防災室)、大仙市(総合防災課)、秋田県仙北地域振興局(保全環境課・地域企画課)、秋田県平鹿地域振興局(保全環境課)、秋田河川国道事務所(調査第一課)、玉川ダム管理所、湯沢河川国道事務所(調査第一課) 計20名参加
- 次第 進行：事務局 湯沢河川国道事務所 調査第一課
 - あいさつ(林野庁 秋田森林管理署 古村総括治山技術官)
 - 「流域治水プロジェクト」における「玉川上流域の治山・治水事業」の位置付け説明
 - 治山事業(林野庁 秋田森林管理署)
 - 「オサ沢復旧治山事業(谷止工)」：事業説明・現地視察
 - 意見交換
 - 治水事業(国土交通省 玉川ダム管理所)
 - 「玉川ダム」：事業説明・現地視察
 - 意見交換
 - 治水事業(国土交通省 湯沢河川国道事務所 秋田駒ヶ岳山系砂防出張所)
 - 「水沢第2砂防堰堤」：事業説明・現地視察
 - 意見交換



↑オサ沢復旧治山事業(谷止工)の説明
(林野庁 秋田森林管理署 古村総括治山技術官)



鋼製棒土留工→
※鋼製棒土留工：
土砂移動を抑制し、
流路安定



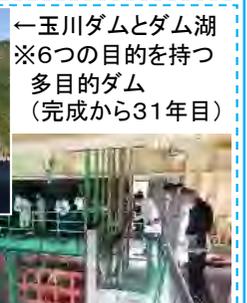
←コンクリート谷止工
※谷止工：
土砂移動を抑制し、
山脚固定や縦横侵食の
拡大防止



↑玉川ダムの洪水調節等の説明
(玉川ダム管理所 平藤所長)



取水棟内部→
※取水ゲート巻き
上げ機を確認する
関係者



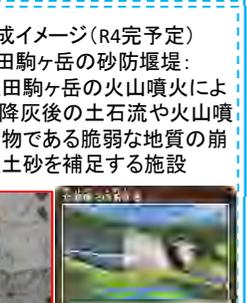
←玉川ダムとダム湖
※6つの目的を持つ
多目的ダム
(完成から31年目)



↑砂防事業概要と水沢第2砂防堰堤工事の説明
(秋田駒ヶ岳山系砂防出張所 大淵所長)



↑砂防インフラ活用 ※ボルダリングウォール活用



↑完成イメージ(R4完予定)
※秋田駒ヶ岳の砂防堰堤：
秋田駒ヶ岳の火山噴火による
降灰後の土石流や火山噴
出物である脆弱な地質の崩
壊土砂を補足する施設



あいさつ

・集中豪雨が頻発している中、流域の関係機関が集まり情報交換することは大切
・このような場で関係機関が情報共有し、洪水はないことが望ましいが、洪水が発生した際には、お互いに協力し合い、災害対応を行っていきたい

古村総括治山技術官

↑SABOカード